

学習の進め方

～理科(森)編～

- 1.理科ノートの問題を解く。**答え合わせをする。**
- 2.理科ノートの問題で**できなかった部分の教科書を読み、なるべく理解する。覚える。**
- 3.可能なら web サイトや YouTube など、インターネットを活用し、理解や知識を深める。
- 4.理科ノートの右側に、覚えたほうがいいこと(用語や重要なこと)を書く。図も。箇条書きでもいい。めちゃくちゃきれいでなくてもよい。**自分が読めれば OK。**
- 5.理科ノートや完全学習の問題で、**できたところは完璧に覚える。**

「5.理科ノートや完全学習の問題で、できたところは完璧に覚える」を見て、「できなかったところを覚えるのではないのですか?」と言いたいでしょう。もちろん、できる人はぜひやってください。でも、やる気がない人はやっても意味がないと考えます。その日にできたところだけでもその後完璧だったら、その方が気分がよい。できないところだけの問題の空欄を見て、そこをできるようになるまで頑張るのはものすごくストレスがたまるようなら、多分今のあなたには無理な問題なのです。原因は読解力不足、計算力不足、漢字の読みが気が苦手、事物の現象には理由があるということを面倒くさくて考えてこなかったなどいろいろです。中学校卒業後は、義務教育が終了しますので高校進学をしないというのも選択肢の一つです。ただ、文章を読んでも書いてあることが理解できない、生活に必要な程度の単位換算ができない、原因を考えずに同じ失敗を何度も繰り返すという人、親がいなくなったら生きていけるのか心配です。今はできなくても、中学卒業までにはある程度はできるようになってほしいと思う。親はいつまでも元気ではありません。だから**今は無理でも、少しずつ努力して卒業までにはできなかったところを頑張ろうと思える人になってほしいとわたしは強く願います。**やる気があれば、中学を卒業してからでもできるようになります。そして、希望に満ちた、一生幸せな人生を送ってください。